

本書の目的

本書は、TAD (TRON Application Data-bus) の非公式な解説書である。

TAD は、TRON プロジェクトの中で、とりわけパーソナルコンピュータを対象とする BTRON (Business TRON) における共通汎用データフォーマットとして策定され、15 年以上の情報蓄積実績がある。TAD の仕様書は公開されており、TAD に基づく実装系を自由に制作することができる。

しかし、TAD 仕様書には、少なくない記述不足が見られる。また、BTRON での実装を前提としているため、BTRON あるいは TRON 全体についての知識が別途必要となる項目もある。ほかにも仕様策定時には常識であった事項が、時を経て非常識的事項となってしまったために、説明不足となってしまっている項目もある。

これらの仕様を読む上での不備を補い、仕様の理解を助けることを目的に、本書は企画された。

しかし、その作業の進行に伴い、「状況の変化」程度では説明できない、仕様の誤記、誤謬が次々と発見され、「理解のため」というよりは「仕様への問題提起」のような様相を呈してしまったのは、我々には如何ともし難かったとはいえ、当初の目的を外れてしまい、作業進行に大きな影響を与えた。

本書の解説は、TAD への理解を助け、深めると同時に、仕様の持つ問題をも読者に示すものになっている。本書を読み、TAD や BTRON、データフォーマットというものの現状や将来について、深く考えて頂きたい。